

輸出事業計画

※申請者名：株式会社庄内こめ工房 品目：コメ

1. 輸出における現状と課題

＜輸出の現状＞

- ・平成30年から香港でおにぎりを販売している飲食店向けに輸出を開始し、年々輸出量を増やしている。
- ・山形県育成品種である「はえぬき」のほか、「ひとめぼれ」を輸出。
- ・海外においても品質の高さが求められるようになってきており、ニーズに合わせた食味の良いお米を提供することで、現地パートナーとの信頼を構築しながら輸出拡大を図っている。

＜輸出の課題＞

【生産】・海外ニーズに合った高品質なコメの供給体制の確保や集荷量の拡大が必要。

【流通】・国内流通コストとして、国内陸送費が高いことから、近接の酒田港の利用が必要。

【販売】・販路が限定されているため、新たな販路開拓が必要。

2. 輸出事業計画の取組内容

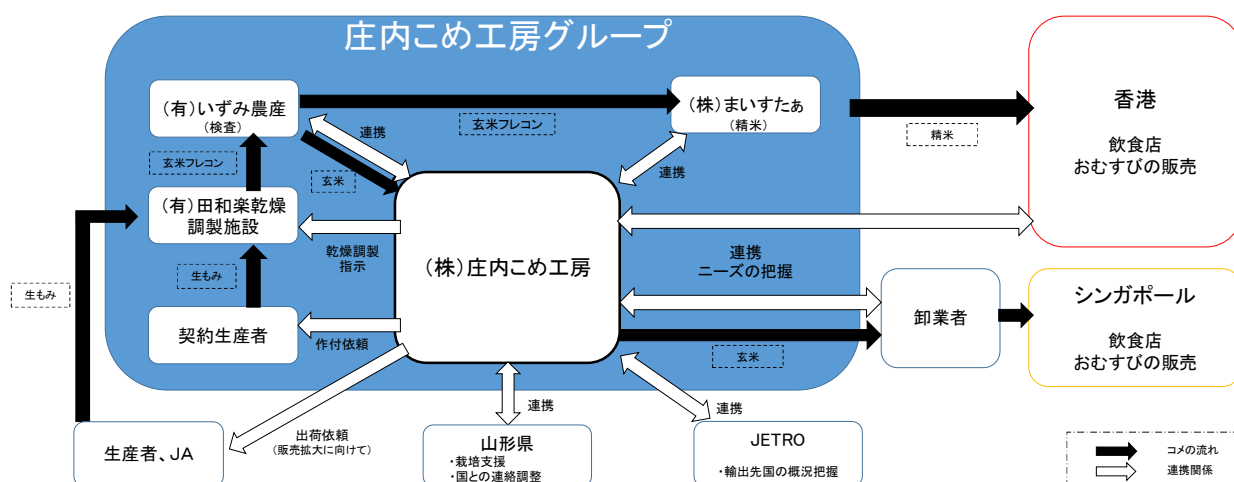
【生産】・独自の品種ブレンド及び乾燥調製により、海外ニーズに合わせた食味の向上に努める。

・既存グループ外の生産者等にも広く声をかけ、集荷量の拡大を図る。

【流通】・酒田港から直接コンテナで輸出するため、空コンテナを事前にチャーターし、自らバンニングを行い輸出する取組を令和3年産米から実施しており、納入他社との競争力をつける。

【販売】・現地パートナーと毎月webミーティングを行い、強力な連携体制を作ること、現地のニーズ等の情報をいち早く把握し、生産現場へフィードバックするといった体制を構築する。
・新規販路開拓については、GFPや関係機関等と連携しながら情報収集に努める。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

コメ	現状 (令和 3 年度)	目標年 (令和 7 年度)
輸出額	10,953万円	25,000万円
輸出量	492 t	1,000 t
輸出先国	香港、シンガポール	香港、シンガポール